

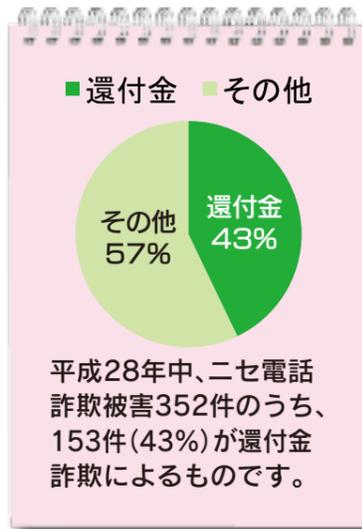
被害件数の約半分!

還付金詐欺

知っているもだまされる!

犯人は役所などの職員をかたり、「医療費」や「保険料」の「払戻金」が戻ってくるなどと言って、金融機関ではなく、スーパーなどの無人ATMにおびき出し、電話でATM操作を指示してきます。

被害者の約7割の方が「手口を知っていた」と回答しています。還付金詐欺の手口キーワード「おかしいな」を多くの人に伝えて、絶対にだまされないようにしましょう。



お おびき出す スーパーなどのATMにおびき出す

か 確認させる 取引銀行や残高を確認させる

し 信用させる 市役所や銀行員を名乗り信用させる

い 急がせる 今日まで・期限が過ぎていると言って急がせる

な 何度もさせる 手続きに失敗したと言ってATMの操作を何度もさせる



福岡ひびき信用金庫において、振込機能の制限が平成29年3月1日より実施されることとなりました。3年間ATMでの振込実績の無い70歳以上の高齢者を対象に、振込ができないよう設定することで、窓口を利用してもらい被害を防ぐことが目的です。九州の金融機関では初の試みとなるこの取組については、テレビや新聞でも紹介されています。

福岡ひびき信用金庫によるATMの振込機能の制限

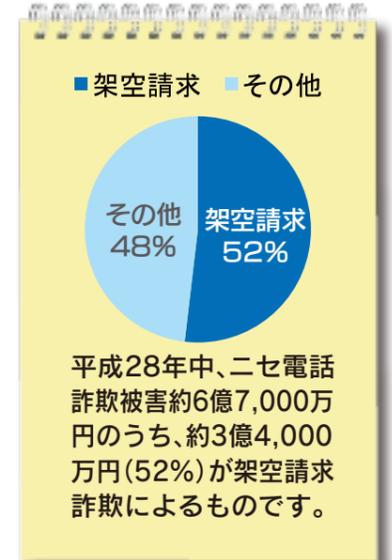
被害額の約半分!

架空請求詐欺

電子マネーをだまし取る!

犯人は「アダルトサイトの登録料金が滞納している」「アダルト動画の視聴料金が支払われていない」などと言って、「登録料金」「視聴料金」「延滞料金」「解約料金」などさまざまな架空の請求をしてきます。

その際、犯人は、支払方法としてコンビニエンスストアで電子マネーのプリペイドカードを購入させて、記載されている番号を聞き取り、電子マネーをだまし取ります。



ニセ電話詐欺で使用される「電子マネーのプリペイドカード」とは??

- コンビニエンスストア等で販売されている、裏面に番号が記載されたテレホンカードサイズのプリペイドカードのことです。
- カードに記載された番号を入力することで、インターネット上などで買い物ができるようになります。

カードに記載されている番号の中には、コインなどでこすらないと番号が出てこないものもあります。